

パソコンの動作環境とプロキシサーバーに関するご確認

1. パソコンの動作環境

OS (注1、2、3、4)	Windows 11 Enterprise / Pro /Home	Windows 10 Enterprise / Pro /Home
CPU(注5)	2GHz以上	
メモリ	4GB以上	
ディスプレイ(解像度) (注6)	1024×768以上 High Color(16ビット)以上	
ハードディスクの空容量	5GB以上	
DVD-ROMドライブ(注7)	不要	
USBポート	ICカードリーダライタ接続用	
インターネット環境(注8)	ブロードバンド環境(推奨)	
ブラウザ(注9)	Microsoft Edge Google Chrome	

(注1) インターネット環境での利用となるため、Windows Updateの「重要な更新とService Pack」が0件となっていることを推奨します。

(注2) 「Microsoft SQL Server 2022 Express Edition」は、32ビットOSには登録できません(64ビットOSへの登録は可能です)。「Windows 10(32ビットOS)」をご利用の場合には、64ビットOSの準備をご確認ください。

(注3) 日本語版 Windows OSのみ対応しています。
英語版のMulti User Interfaceによる日本語環境は対象外です。

(注4) 「第六世代税理士用電子証明書」で電子署名するためのプログラム(日本税理士会連合会提供)の対応OSは、Windows 11とされています。

(注5) ARMプロセッサでは動作しません。

(注6) 高解像度ディスプレイについては、以下をご参考に文字サイズを変更してください。

①解像度3200×1800の場合は、文字サイズ特大(200%)以下としてください。超特大(250%)では、画面が隠れる場合があります。

②解像度2560×1440の場合は、文字サイズ大(150%)以下としてください。超特大(250%)、特大(200%)では、画面が隠れる場合があります。

(注7) プログラムの新規登録はISOイメージファイルでの登録、更新登録はプログラムダウンロードでの登録となるため、DVD-ROMドライブは不要です。

(注8) 「地方税eLTAX仕様」により、プロキシサーバーの認証方式は、「BASIC認証」「Digest認証」「Negotiate(NTLM)認証」となります。

(注9) ブラウザの動作環境は、国税e-Tax及び地方税eLTAXの推奨環境としています。
推奨環境外のブラウザでもシステムのインストールは可能ですが、その場合の動作は保証できません。

(注10) 仮想化環境でのシステムの動作は保証いたしません。
また、仮想化環境に起因する問題は、サポート対象外とさせていただきます。

2. プロキシサーバーの認証方式に関する制約

地方税 e L T A X 仕様では、プロキシサーバーの認証方式に関する制約として、対応している認証方式は「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate(NTLM) 認証」とされています。

e - T A X 電子納税をご利用のパソコンからインターネットに接続する経路に認証が必要なプロキシサーバーが設置されている場合は、その認証方式が「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate(NTLM) 認証」のいずれかであるかどうかを、貴社のシステム担当者の方にご確認ください。

＜ ネットワーク環境設定のお願い ＞

「e-TAX電子納税」をご利用いただくためには、ネットワーク機器およびウイルス対策等のソフトウェアが「e-TAX電子納税」の通信を許可する設定となっている必要があります。つきましては、貴社のシステム担当者の方に、以下の設定を行っていただくようご依頼ください。

1. 通信を許可する宛先とポート

宛 先	U R L	ポ ー ト
国税電子申告・納税システム (e-Tax)	https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp	443
地方税ポータルシステム (eLTAX)	https://www.portal.eltax.lta.go.jp	443
eLTAX 納付ポータルシステム	https://portal.payment.eltax.lta.go.jp	443
株式会社TKC	https://etaxlicense.tkc.co.jp	443
	https://cts.tkc.co.jp	443
	http://ctsdwnld.tkc.co.jp	80
	https://ctsdwnld.tkc.co.jp	443
	https://www.prft.tkc.co.jp/	443
	https://tkcexpress.tkc.co.jp	443
	https://www.tkc.jp	443
	https://cbc.tkc.jp	443
株式会社TKC (プログラムインストール ／プログラムダウンロード ／ISOダウンロード)	http://crl.*.amazontrust.com	80
	http://ocsp.*.amazontrust.com	80
	http://*.microsoft.com	80
	https://*.microsoft.com	443
	http://*.windows.com	80
	https://*.windows.com	443
	http://*.windowsupdate.com	80
	https://*.windowsupdate.com	443
	http://download.microsoft.com	80
	https://download.microsoft.com	443

※「521 通算親法人による法人税・地方法人税の一括ダイレクト納付」を利用する場合は、e-TaxHPの下記URLに記載の「認証」や「e-Taxソフト(WEB版)」の接続先の許可も必要となります。

(<https://www.e-tax.nta.go.jp/toiawase/ga/yokuaru09/50.htm>)

※「第六世代税理士用電子証明書」で電子署名する場合は、次のURLも許可してください。

宛 先	U R L	ポ ー ト
リモート署名サーバー	https://jfcpta-rssp.hsm.toshiba.co.jp/	443
第六世代管理ツール	https://nzs6.e-probatio.com	443
第六世代管理ツール (可変文言データ取得、CP/CPS 参照用)	https://www.e-probatio.com	443

2. 通信を許可するプログラム

ファイル名	ファイルの場所
EtsMain.exe	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI
EtsPKey.exe	
DownloadTkcUpdate.exe	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS
EtsAppLauncher.exe	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS (システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS¥Temp
TkcUpdate.exe	(OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update
BasicSetup.exe	(OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update¥*****
TkcUpdate.exe	※フォルダ名の*****部分は、システム登録状況により値が異なります。「1.3.45.129」のように数値と「.」の組み合わせとなりますので、Updateフォルダ内を確認してください。
TkcUpdateOdm.exe	
DOTNETVer4DL.exe	(OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW4
DOTNETVer2DL.exe	(OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW35SP
instMS14DL.exe	(OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2014
instMS22DL.exe	(OSドライブ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2022
SQL2022-SSEI-Expr.exe	
OEClient.exe	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥OEClient
SystemUsageSender.exe	(システムドライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CBC
	(OSドライブ):¥Users¥<ユーザー名>¥AppData¥Local¥Temp¥TkcSystemUsage2nd ※<ユーザー名>はコントロールパネル>システム>システムの詳細設定で環境変更Tempをご確認ください。

※「システムドライブ」は、e-TAX電子納税をインストールしたドライブです。

※「OSドライブ」は、OSが登録されているドライブです。

※32ビットOSの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」となります。

3. 設定が必要なネットワーク機器およびソフトウェア

- (1) UTM(統合脅威管理)製品・機器
- (2) ファイアウォール装置、ファイアウォールソフト
- (3) プロキシサーバー
- (4) ウイルス対策ソフト、セキュリティ対策ソフト等

(ご注意)

「e-TAX電子納税」をパソコンに登録した際に、コントロールパネルーインターネットオプションの「信頼済みサイト」に、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のURL、および地方税ポータルシステム(eLTAX)のURLが登録されます。

以上